

# 川口の農業だより

平成22年12月 No. 73



## 『緑と大地の豊年まつり』 開催される

11月6日(土)、7日(日)に第19回緑と大地の豊年まつりが植物取引センター及び川口緑化センター(樹里安)で開催され、約1万9千人の方々が訪れました。会場では地元の野菜・植木・鉢花の販売や秋の味覚コーナーとしての模擬店、また、歌謡ショーや豊年ラッキー抽選会等が行われ、大盛況のうちに終了しました。



編集 川口市農業委員会  
発行

川口市青木2-1-1 電話(258)7922(直通)

ホームページ <http://www.city.kawaguchi.lg.jp>

e-mail 280.01000@city.kawaguchi.lg.jp



## 農業委員会委員選挙人名簿登載申請書について

農業委員会では、毎年1月1日現在で、農業委員会選挙人名簿の調製を行っています。  
これは、農業委員の選挙権資格のため重要なものです。

登載申請書の提出がない場合は、川口市農業委員会委員選挙人名簿に登録されず、農業委員の選挙権が得られませんのでご注意ください。なお、申請書は、8月に実施しました農地基本台帳整備に係る調査の内容に基づき配布いたしますので、指定された期日までに、調査員へ提出していただきますようお願いいたします。

※該当するにも関わらず申請書が配布されない場合は、農業委員会事務局までご連絡ください。  
年末・年始のお忙しい時期ではありますが、ご協力をお願いいたします。

### 選挙人名簿登録資格要件

- ◎ 川口市に住民登録しており、生年月日が平成23年3月31日現在、年齢が20歳以上の方で、
  - (1) 10アール以上の農地において耕作の業務を営んでいる方  
または
  - (2) (1) に該当する方の同居の親族又は配偶者で、年間60日以上農業をしている方

## 生産緑地制度のお知らせ

### (1) 新規地区指定について

都市化の進展や農業を取り巻く環境の変化に伴い、市街化区域内の緑は年々減少を続けており、都市農地の持つ公害・災害防止及び景観形成の機能などは、その役割がますます重要になっております。川口市では、平成19年度より「市街化区域内に残る優良な農地の永続的な確保」と「都市における計画的な緑地の保全」を図るため、生産緑地地区の新規地区の指定を行っておりますが、平成23年度もその申請受付を1月から6月の間で行う予定ですので、お知らせいたします。なお、指定要件等の詳細については、下記みどり課までお問い合わせください。

### (2) 農地の管理義務について

生産緑地地区に指定されると、固定資産税の農地課税や相続税の納税猶予などの優遇措置が受けられる一方、長期（30年間）に渡り農地として適正に管理することが義務付けられます。

### (3) お願い

生産緑地制度の趣旨に基づいて、引き続き周辺地域の環境に配慮し、農地の適正な利用・管理を行っていただきますようお願いいたします。

なお、相続等により、主な農業従事者がいなくなった場合は、特例的に生産緑地の解除の手続きができますが、相当期間が経過すると解除ができなくなりますので、ご注意ください。

参考：指定地区数501地区、面積140.9ha（平成22年1月1日現在）

お問い合わせ先 みどり課 保全係  
258-1110（内線）2373



## 農業者年金に加入しましょう

あなたの老後生活への備えは十分ですか？  
老後の生活費は考える以上にお金がかかるものです。  
国民年金の上乗せ年金として、農業者年金でサラリーマン並みの年金を受け取りましょう。

- ☆ 年金額が加入者・受給者数に左右されない積立方式のため、少子高齢化時代に強い年金です
- ☆ 保険料の額は月額2万円から6万7千円まで千円単位で自由に決められます
- ☆ 80歳までの保証がついた終身年金です
- ☆ 支払った保険料は全額社会保険料控除の対象となります
- ☆ 国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の農業者の方なら、誰でも加入できます
- ☆ 農業の担い手には保険料の国庫補助があります  
認定農業者で青色申告をしているなどの条件を満たせば、月額最高1万円の保険料補助が受けられます。

加入の申込みやご相談は最寄りのJAか農業委員会または農業者年金基金にお問い合わせください。

独立行政法人	農業者年金基金
相談指導員	03-3502-3199
ホームページ	<a href="http://www.nounen.go.jp">http://www.nounen.go.jp</a>

## 川口緑化センター(樹里安)からのお知らせ

川口緑化センターでは、技術伝承、後継者育成のため、下記のとおり技術講習会を開催する運びとなりました。多くの方々の参加をお待ちしております。

### 1. 根巻き技術講習会

樹木を移植する際に掘り取った根についている土が落ちないように根鉢を藁・縄などで巻く技術でみかん巻きや樽巻きの技術講習及び実技について学ぶものです。

日 時：平成23年1月下旬

### 2. 接ぎ木技術講習会

植物の一部(接ぎ穂)を近縁植物に組織融合を図り、独立した植物体を養成する技術講習及び実技について学ぶものです。

日 時：平成23年2月中旬

詳しくは

(財)川口緑化センター

TEL：048-296-4021

ホームページ：<http://www.jurian.or.jp/>



# 農業近代化資金・農業施設設置助成について

## 農業近代化資金

農業経営の改善を目的として、農機具等の購入のため県制度農業近代化資金や市制度農業資金を利用する場合に、低利子で融資を受けられるものです。

資金名	対象者	融資限度額	貸付金利
<b>県制度 農業近代化 資金</b>	認定農業者	対象事業費の100%以内 個人：1800万円 法人：2億円	0.0～0.05% (平成22年10月25日現在)
<b>市制度 農業資金</b>	認定農業者を 含む市内農業者	対象事業費の80%以内 個人：1800万円 法人：3600万円	1.45% (平成22年10月25日現在)
<b>対象事業例</b>	施設の建築等、農機具の取得、花き・花木等の植栽または育成、農業経営の改善、農地等の改良、農地等の取得 等		

## 農業施設設置助成

温室、植物低温保管施設、かん水施設などの施設設置を支援することにより農業経営の改善・近代化を図り、集約的で付加価値の高い農業を推進するために、事業費の一部助成を受けられるものです。

### ◇対象者

市内に住所を有する農業者で、市制度の農業資金の融資を受ける者

### ◇助成額

1件当たり、事業費の15%以内で、限度額は300万円以内

### ◇対象事業

耐用年数が5年以上の施設で新築、新品、新設の施設が対象  
(既存施設の増改築等は、対象外です。)

### ◇事業種目

温室(ビニールハウス等)、かん水施設、農産物貯蔵施設、農産物販売施設、農産物集出荷施設、農業生産公害防止等用施設



詳しくは

農政課農業振興係

259-7249

J A本店又は各支店まで

## 全国都市農業振興協議会設立

都市農業の復権と再生をスローガンとし、農地を保全・活用し、農業振興を積極的に推進する「全国都市農業振興協議会」の設立総会が10月18日(月)に東京都千代田区の全国都市会館において開催されました。協議会は、北は山形市から南は熊本市まで全国の74団体で構成され、初代会長には岡村幸一郎川口市長が選任されました。



## グリーンフェスティバル2010



10月9日(土)～11日(月)にグリーンセンターにおいてグリーンフェスティバル2010が開催され、緑の展示館においては埼玉南部

花卉生産組合が枝物の展示を行い、館内を彩りました。また、10日(日)と11日(月)には、いけばな教室が開催され、多くの方がいけばなを体験されました。